

登録コード	E5015900	開講年度	2026				
授業科目	いじめ・不登校				担当教員	茅野 理恵	
英文授業名	Non-attendance and Bullying at/in School				副担当		
単位数	2	講義期間	前期	曜日・時限	火曜・ 5 時限 火曜・ 6 時限	対象学生	4年生のみ
講義室	教育会館1号室			授業形態	講義	遠隔授業科目	備考
信大コンピテンシー 該当							
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素				【授業の達成目標】		
	2 6 E カリ, 2 5 E カリ, 2 4 E カリ, 2 3 E カリ, 2 2 E カリ, 2 0 E カリ						
	教育の専門家に求められる深い教養に根ざした公共的使命感や倫理観				・対話を通じて他者と協力し、目標実現のために方向性を示すことができる。 ・専門学問分野における知識・技能を備え、それらを応用できる。		
	教育活動を支え、実現する上で不可欠な専門的知識・技能				・「いじめ・不登校・問題行動」等の生徒指導上の課題について理解することができるようになる。 ・「いじめ・不登校・問題行動」の予防的なかわりや早期対応のためのスキル獲得のための演習を通し、積極的に具体的なビジョンを持つことができるようになる。		
(2)授業で学べる「テーマ」	多文化協働、防災減災						
(3)全学横断特別教育プログラム							
(4)授業の概要	不登校やいじめ等の生徒指導上の諸課題に対して対応の理念とその方法を学ぶとともに、予防的・開発的な生徒指導の理論にのっとり実践の指導力を身につける。 全体を通して、担当教員が公立中学校における生徒指導・教育相談の実務経験と教育相談機関における心理的支援の実務経験を活かして講義を行う。						
(5)授業計画	第1回：自分を傷つけずにはいられない子どもたち《自傷行為・物質依存》 第2回：マイクロカウンセリングの基礎技法（演習） 第3回：他者を攻撃せずにはいられない子どもたち《いじめ》 第4回：いじめ予防の学級づくり（演習） 第5回：不登校になりたい子はいない《不登校》 第6回：不登校の予防と対応（演習） 第7回：メンタルヘルスの課題を抱えた子どもたち《精神疾患》 第8回：発達障害を抱えた子どもの心理的疑似体験（演習） 第9回：学校における危機場面への理解と対応《自殺予防・危機対応・学校安全》 第10回：学校における危機場面での対応（演習） 第11回：子どものサインが見える教師になるために《ストレス反応・トラウマ・性的マイノリティ》 第12回：日常の中での対応に苦慮する場面を考えよう（演習） 第13回：寄り添いが必要な保護者の理解と連携《保護者連携》 第14回：チーム援助会議疑似体験（演習） 授業アンケート 定期試験 なし						
(6)成績評価の方法	1)以下を総合して判定する。 ・授業への主体的・積極的な関与を確認する「演習への取り組み」：50％ ・毎回の授業の理解度を確認する「振り返りシート」：20％ ・授業の理解度を確認する「最終レポート」：30％ * 授業の50％が演習となるため、出席2/3以上の者に最終レポートの提出資格を与える。 * 評価割合は若干の調整を行うことがある。 2)得点率による評価基準は次のとおりとする。 90％以上 秀, 89-80％ 優, 79-70％ 良, 69-60％ 可, 59％以下 不可。						
(7)成績評価の基準	ディスカッションやロールプレイにおいて主体的・積極的に関与したか 自らの問題意識に基づいて課題を検討することができたか 他者の意見を取り入れながら、次への方向性を検討することができたか 以上 3 つの観点について ～ の 3 項目を満たし、且つ新たな視点を組み入れ検討することができていれば「卓越している」 ～ のうちの 3 項目を満たしていれば、「かなり上にある」 ～ のうちの 2 項目を満たしていれば、「やや上にある」 ～ のうちの 1 項目を満たしていれば、「その水準にある」						
(8)事前事後学習の内容	履修者は、いじめ・不登校・問題行動・学級の荒れ等、学校が抱える生徒指導上の課題に関する書籍等(自由)を読み、何らかの課題やテーマを持って受講すること。 この授業は90時間の学修を必要とする内容であるため、60時間以上の時間外学習が必要となります。						
(9)履修上の注意	・この科目は、生徒指導・教育相談に関する応用的な内容となりますので、4年生のみを受講対象者とします。 ・授業で紹介される事例について、授業外で口外しないこと。守秘義務を意識すること。 ・授業では、ディスカッション等において積極的に発言すること。 ・火曜5・6限での開講ですが、開講日が不定期（7回）ですのでご注意下さい。						
(10)質問、相談への対応及び連絡先	茅野（理）研究室(E403) Tel：026-238-4207 e-mail：chinori@shinshu-u.ac.jp						

【教科書】	特に指定はしない
【参考文献】	学校で気になる子どものサイン増補改訂版 少年写真新聞社 先生に知って欲しい家庭のサイン 少年写真新聞社 保健室・職員室からの学校安全 事例別 病気,けが,緊急事態と危機管理 少年写真新聞社 いじめ予防スキルアップガイド 金子書房 14歳からの精神医学こころの病気ってなんだろう 日本評論社 教師にできる自殺予防 子どものSOSを見逃さない 教育開発研究所 自傷・自殺する子どもたち 合同出版 不登校に、なりたくてなる子はいない ぶどう社